

競技注意事項

- 1 本大会は、2019年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則並びに本大会申し合わせ事項によって実施する。
- 2 競技者の招集は次の通りを行う。

	招集開始時間	招集完了時間
トラック競技	競技開始30分前	競技開始15分前
フィールド競技	競技開始50分前	競技開始30分前

- ・招集に遅れた者（チーム）は、棄権とみなし出場を認めない。（小学生も同様である。）
 - ・リレーのオーダー用紙は、招集完了時間の1時間前までに招集所に提出し、改めて競技開始15分前までに招集を受けること。（決勝も同様の手続きをすること。）
 - ・招集所は、競技場の正面玄関横付近に設置する。
- 3 トラック競技のレーン順及びフィールド競技の試技順は、プログラム記載の左から右とする。
決勝種目のレーン順については、主催者が抽選して決定し、記録掲示場所及び招集所で競技者に知らせる。
 - 4 各学年男女100m, 200m, 低男100mH, 低女80mH, 男110mMH, 女100mH及び男女4×100mRについては、タイムレースで予選を行い、16名（チーム）（予選組数が少ない種目は8名）で決勝を行う。詳細は、競技日程を参照すること。
男女800m, 1500m, 男3000m及び小学生種目については、タイムレース決勝として実施する。
 - 5 競技場は、全天候舗装であるため、使用するスパイクシューズのピンの長さは9mm以下とする。
（走高跳及びジャバリックスローについては12mm以下）
 - 6 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

1年男子	(1m25) 1m30-1m35-1m40-1m45-1m50-1m55-1m60-1m65-1m70-1m73 (以後3cm)
1年女子	(1m10) 1m15-1m20-1m25-1m30-1m35-1m40-1m45-1m48 (以後3cm)
2,3年男子	(1m35) 1m40-1m45-1m50-1m55-1m60-1m65-1m70-1m73 (以後3cm)
2,3年女子	(1m20) 1m25-1m30-1m35-1m40-1m45-1m48 (以後3cm)

※男棒高跳については、競技場内での公式練習の状態を見て、競技開始前に決定する。

- 7 競技運営上、男子3000mの制限時間及びフィールド競技の計測ラインは下記の通りとする。

3000m	男子	12分30秒	
走幅跳	男子	3m50	女子 2m50
砲丸投	1年男子	5m50	1年女子 5m50
	2,3年男子	6m00	2,3年女子 6m00
ジャバリックスロー	男子	20m00	女子 15m00

※小学生男女走師幅跳については、3回の試技とする。

※1年男子砲丸投の重量も5kgで実施する。また、円盤投の重量は、男子1.5kg、女子1.0kgで実施する。

- 8 選手は競技する者以外は、トラック及びフィールド内に立ち入ることを一切禁止する。これは、指導者及び保護者も同様である。
- 9 参加者の競技中のと発病や負傷については、主催者は応急手当は行うが、それ以後は各学校（チーム）の責任で行うこと。なお、スポーツ安全傷害保険に加入しておくことが望ましい。主催者は、競技者及び審判員を対象に傷害保険に加入している。保証は、この保険の適用内とする。
- 10 参加する学校は、審判員と補助員2名以上の協力をお願いする。なお、補助員の昼食は準備できないので各自準備すること。
- 11 主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、公益財団法人日本陸上競技連盟の定める個人情報保護方針に基づき取り扱います。なお、取得した個人情報は大会のプログラム編成及び作成、記録発表その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等にものみ利用します。